



『ほやの身が入ったお味噌汁』を初お披露目

3月22日、仙台市で開催された「ほやフェスティバル2026」で、フリーズドライタイプの『ほやの身が入ったお味噌汁』を初お披露目しました。お湯を注ぐだけで、ほや由来のプラズマローゲンを手軽に摂取できる商品として、多くの来場者に試食を通じてその魅力を知っていただきました。本商品は、「宮城ほや協議会推薦」マーク第1号として認定されています。

▼▼▼ 当社サイトのPV上位から厳選 ▼▼▼

注目トピック TOP 3



地域循環

植物性カプセルの規格外品をたい肥に再生 一年間約324m³の廃棄物削減へー

当社は、植物性カプセルの製造過程で発生する規格外品をたい肥として再生し、地域農業に生かす資源循環プロジェクトを開始しました。寒天・カラギーナン・でんぷんなど、植物由来原料の特性を生かした取り組みで、年間約324m³の廃棄物削減を見込んでいます。完成したたい肥は地元農家で活用されています。



研究開発

ポーラ×三生医薬の共同研究がメディアで紹介されました

三生医薬とポーラの共同研究に関するインタビュー記事が、ウェルネスダイリーニュースに掲載されました。ビタミンCサプリメントの新たな価値創出に向けて、原料探索から試験データ取得まで初期段階から伴走した取り組みが紹介されています。

Wellness Daily News

ビタミンCサプリに新たな価値を ポーラと三生医薬が共同研究、「共創型OEM」を体現



製造

QCサークル活動でダブル受賞！現場発の改善活動が評価

三生医薬のQCサークル活動において、2月2日に「かぶせるん」が地区長賞、2月24日に「バグリデイ」が支部長賞を受賞しました。生産性向上や品質改善につながる現場発の取り組みが評価され、継続的な改善活動の成果を示す受賞となりました。



PICK UP

「専任チーム制」が生み出す、新しい提案価値

2025年10月、三生医薬は、顧客ごとに専門家チームが伴走するオーダーメイド型支援の導入を発表しました。営業・開発・学術・品質・生産・包装の各分野が一体となってお客様に向き合い、期待を超える提案につなげる新しい取り組みです。

今回は、この専任チーム制を実践する本社営業部・辻郁弥さんに、その狙いと手応えを聞きました。

本社営業部 辻 「“40点を120点に”変える、三生医薬の提案力」

Q：専任チーム制の狙いを教えてください。

辻：従来は、営業が情報を持ち帰って社内へつなぐ“伝言ゲーム型”の進め方が中心でした。専任チーム制では、営業に加え、開発・学術・品質・生産・包装の担当者が最初から同席します。お客様と同じ景色を見ながら課題を捉えることで、より深く、より精度の高い提案ができるようになりました。ひとりでは40点の案でも、チームで考えることで“120点の提案”につながると考えています。

Q：導入後、どんな変化がありましたか？

辻：お客様の背景や思いを、専門家が集まるチーム全体で理解できるようになったことが大きな変化です。品質やコンセプトを含め、提案レベルが格段に上がったと感じています。

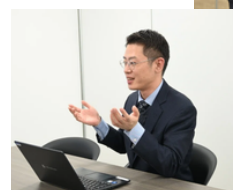
Q：最後に一言お願いします。

辻：三生医薬は対応できる剤形も幅広く、製造施設のレベルも高いと感じています。こうした強みを生かし、一緒にものづくりをするお客様がもっと増えていくとうれしいです。



国内健食営業本部
本社営業部 営業一課

辻 郁弥



三生医薬の「植物性ソフトカプセル」が選ばれている理由

三生医薬の植物性ソフトカプセルは、寒天・カラギーナンやトウモロコシ由来のでんぷんなど、食品として広く使用されている植物原料からつくられています。今回ご紹介したたい肥化の取り組みでも、こうした植物性カプセルの規格外品や副産物を資源として再生しています。

ここでは、その主な特長をご紹介します。

熱への高い安定性

カプセル同士が付着しにくく、保管時も扱いやすい設計です。皮膜原料の特性により、高温下でも安定しやすい特長があります。

植物性ニーズに対応

動物性原料を使わないため、ヴィーガン・ベジタリアン対応や、宗教上の配慮が求められる商品にも提案しやすい仕様です。

アレルギー配慮商品に活用しやすい

特定原材料およびそれに準ずる原材料を含まない設計です。アレルギー配慮商品の開発にも活用しやすく、表示設計の負担軽減にもつながります。

飲みやすく、扱いやすい

カプセル自体の臭いが気になりにくく、開封時や摂取時の使用感にも配慮しています。飲みやすさや扱いやすさは、継続しやすさにもつながります。



地域貢献

『小学生のためのお仕事ノート（富士宮市版）』に協賛しました

キャリア教育に役立つ副教材『小学生のためのお仕事ノート（富士宮市版）』に協賛しました。静岡県富士宮市内の小学校21校に在籍する3~4年生を対象に、2,500部が配布され、授業などで活用されます。教材では、当社のものづくりの仕事を、子どもたちにも分かりやすく紹介しています。今後も地域社会とともに、子どもたちの学びを支える活動を続けてまいります。

